



# ●1964年のレガシー

～スポーツ少年団は1964年東京オリンピック大会を契機に誕生～

- ・1960年5月：青少年に対するオリンピック啓発運動推進のための機関設置（JOC総会）
- ・1960年5月：オリンピック青少年運動の推進（日本体育協会）
- ・1960年6月：オリンピック青少年運動推進世話人会  
→オリンピック青少年運動推進懇談会  
12月：オリンピック青少年運動推進準備委員会
- ・1960年6月：スポーツ少年団結成準備（日本体育協会）
- ・1961年12月：スポーツ少年団の創設を承認
- ・1962年6月：スポーツ少年団の創設

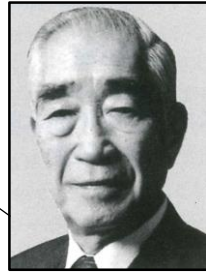


東龍太郎

日体協第6代会長  
東京オリンピック組織委員会会長  
JOC委員長 IOC委員 東京都知事

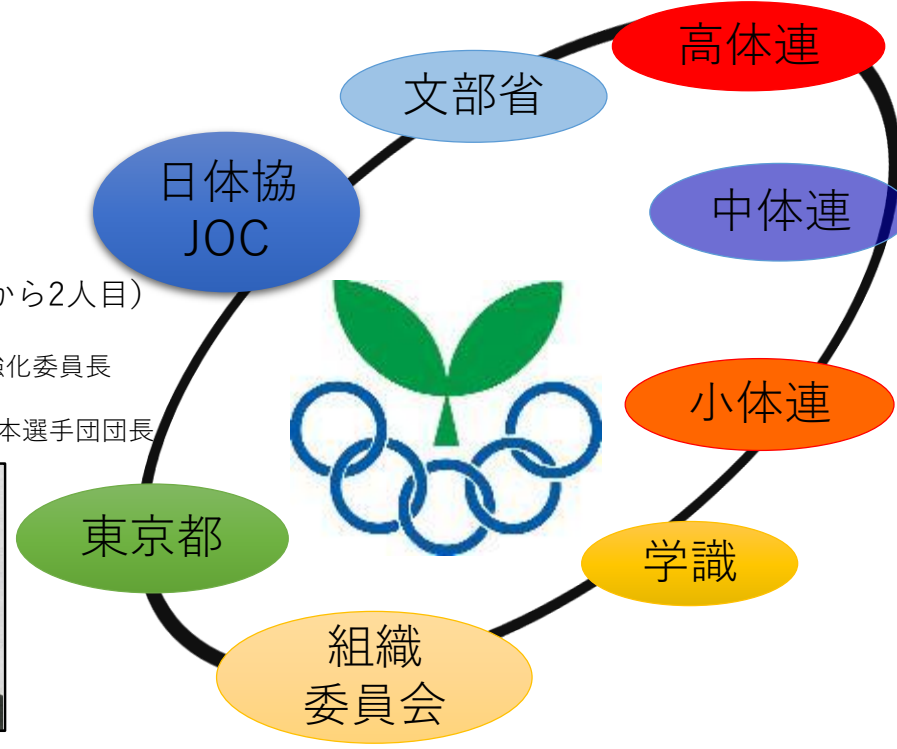


大島鎌吉（写真左から2人目）  
日体協理事  
東京オリンピック選手強化委員長  
兼本部長  
1964年東京オリンピック日本選手団団長



竹田恒徳

日体協専務理事 JOC委員長 IOC理事



スポーツ少年団は1964年東京オリンピック大会開催を前に、青少年に対してオリンピックへの関心を高めることを目的とした「オリンピック青少年運動」の一環として誕生しました。  
「オリンピック青少年運動」を推進する世話人会は日本体育協会、文部省、高体連、中体連、小体連、東京都、オリンピック組織委員会、学識経験者等のメンバーにて構成されていました。